

2001～2005年度入学者対象

公認心理師指定科目読み替えにかかる本学カリキュラムの対応表

< 受験資格の特例 >

「公認心理師法」が施行される(2017年9月)時点で大学に入学している者は、**公認心理師指定科目のうち、①と③を除いた23科目をⅠ～Ⅴの5つに分類し、それぞれについて定めた科目(合計12科目以上相当)を修めている場合**に、法附則第2条第1項第3号又は同項第4号に該当するものとする。

公認心理師指定科目		本学 心理科学部臨床心理学科における対応科目 (2001～2005年度学則)			
分類	要件	科目名	科目名	備考	
	修得不要	①公認心理師の職責			
Ⅰ	②～⑥から 3科目 以上修める	②心理学概論	心理学(共通教育)	必修	両科目を修得していれば、②に該当
			人間関係論	必修	
		③臨床心理学概論	臨床心理学	必修	
		④心理学研究法	心理学研究法	必修	
		⑤心理学統計法	心理統計学	必修	
		⑥心理学実験	心理学基礎実習	必修	
Ⅱ	⑦～⑬から 4科目 以上修める	⑦知覚・認知心理学	認知心理学	選択	両科目を修得していれば、⑪に該当
		⑧学習・言語心理学	学習心理学	選択	
		⑨感情・人格心理学	人格心理学	選択	
		⑩神経・生理心理学	大脳生理学	選択	
		⑪社会・集団・家族心理学	社会心理学	選択	
			家族心理学	選択	
		⑫発達心理学	発達心理学	選択	
⑬障害者・障害児心理学	障害者(児)心理学	選択			
Ⅲ	⑭⑮⑲⑳から 2科目 以上修める	⑭心理的アセスメント	心理アセスメント概説	必修	3科目を修得していれば、⑮に該当
			力動的療法	必修	
		⑮心理学的支援法	人間学的心理療法	必修	
			行動療法	必修	
Ⅳ	⑯～㉑から 2科目 以上修める	⑯健康・医療心理学	健康心理学	選択	-
		⑰福祉心理学			
		⑱教育・学校心理学	学校臨床心理学	選択	
		⑲司法・犯罪心理学	犯罪臨床心理学	選択	
		⑳産業・組織心理学	産業臨床心理学	選択	
Ⅴ	㉒㉓から 1科目	㉒人体の構造と機能及び疾病			-
		㉓精神疾患とその治療	精神医学 心身医学	選択 選択	
	修得不要	㉔関係行政論			
Ⅲ	⑭⑮⑲⑳から 2科目 以上修める	㉔心理演習			-
		㉕心理実習(80時間以上)			-